

2022年3月期 ミニディスクロージャー



# TOMATO通信

第139期 営業のご報告  
(2021年4月1日～2022年3月31日)



がんばろう!岡山

桃畑(赤磐市)



取締役社長 高木 晶悟

平素よりトマト銀行をお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。  
新型コロナウイルス感染症により、感染された方々やそのご家族、また影響を受けておられる全ての皆さまに心からお見舞いを申し上げます。  
このたび2021年度のミニディスクロージャー（営業のご報告）を作成いたしましたので、ご高覧ください。

### 2021年度の業績

全世界における新型コロナウイルスの感染拡大から2年が経過しましたが、変異株による感染が再拡大したことにより厳しい経済環境が続いております。またウクライナショックにより原油や穀物などの資源価格高騰で世界的に物価が上昇しており、米金融引き締めなどで株価、為替にも大きな影響がでています。日本国内におきましても関連して原材料高や部品の供給制限など様々な問題が起こり企業の業績悪化が懸念されます。

このような環境のもと、中期経営計画1年目である2021年度の成績は、次のとおりとなりました。

業容につきましては、コロナ禍により影響を受けられたお客さまに対する資金繰り支援による中小企業向け貸出残高が増加したことに加え、「最適提案」活動を推進してまいりました結果、住宅ローン残高が3,000億円を超えて前年度末比139億円伸長したことにより、貸出金残高は9,974億円と過去最高額となりました。預金残高は、流動性預金が増加したことにより前年度末比29億円増加し、1兆2,062億円となりました。

損益につきましては、経常収益は低金利政策の長期化を背景に前年度比0.5%減の169億5百万円（業績予想比+1億5百万円）となりました。一方、経常利益は、お客さまのライフイベントに沿った最適提案活動により預り資産販売が好調であったことに加え、経費の削減などにより前年度比9.7%増加の22億29百万円（業績予想比+2億29百万円）となり、当期純利益は前年度比10.6%増加の15億26百万円（業績予想比+2億26百万円）となりました。

中期経営計画の重点目標である『「本業支援」と「最適提案」の両輪による、お客さま・地域経済への全力のサポート』の取り組みにより中小企業向け貸出残高や事業者のメイン先数を増加できたことに加えて、お客さま本位の業務運営により預り資産のお取引先数や残高を増加させることができました。

東京証券取引所の市場区分再編においては、「スタンダード市場」を選択し、改めて地域経済の発展のために貢献していくことを明確にいたしました。

また資本政策として、コロナ禍での地域の資金需要にお応えするために、2021年12月に第2回A種優先株式100億円を発行し、第1回A種優先株式70億円を取得・消却いたしました。

### 中期経営計画2年目

今年度は、中期経営計画2年目となりますが、引き続き基本方針である「本業支援」「最適提案」活動の真価を発揮するために以下の取り組みを行ってまいります。

1点目は、「サステナビリティへの取り組み」です。SDGsや脱炭素などに対応しながら地域社会の持続的な発展に貢献していくために、2021年12月に「サステナビリティ方針」を制定しました。脱炭素などのサステナビリティ活動は企業収益に結びつきにくいイメージがありますが、地域社会に広くお伝えしていくことが当社の役割と考えております。第一弾としてお客さまの「SDGs宣言」の策定や脱炭素などの課題解決に向けた取り組みを支援していくために「SDGs経営支援サービス」を開始しております。

2点目は、「事業者支援」です。原材料高や部品の供給制限など様々な問題が浮き彫りになっていますが、更に新型コロナの第6波が落ち着く回復局面においては新たな資金ニーズが発生するため資金繰り支援に加えて、経営改善支援・事業再生支援など様々な「事業者支援」の更なる取り組みをしっかりと行うことで地域経済や地域の雇用を守ってまいります。

3点目は、「デジタル戦略の取り組み」です。銀行アプリなどデジタルチャネルの利便性向上と機能充実・デジタルチャネルを活用したコンサルティング機能の強化に加え、業務効率化に向けたデジタル化など「デジタル戦略」を一層進めてまいります。

4点目は、「人材育成の取り組み」です。コンプライアンス絶対優先の徹底を図りながら、変化する社会・事業環境に対応できるプロフェッショナルな人材の育成強化に取り組んでまいります。

これからも当社は、創業当時からDNAとして引き継がれている「困ったときにはお互いに助け合う」という相互扶助の精神で、お客さまの課題解決に取り組み、「地域になくてはならない銀行」としてお客さまとの確かな信頼を築いてまいりますので、地域の皆さま、株主の皆さまにおかれましても、引き続き変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2022年 6月

# 中期経営計画「第3次 未来創生プラン」 2021年4月～2024年3月（3ヵ年）

## 基本方針

「本業支援」「最適提案」活動の真価を発揮し、お客さまの課題解決に取り組み、新型コロナウイルスの影響により変化する地域経済・産業の成長・発展に貢献することで、当社の持続的成長を目指す。

## 重点目標

- 1 「本業支援」と「最適提案」の両輪による、お客さま・地域経済への全力のサポート
- 2 お客さま・地域経済に貢献するための財務基盤の強化
- 3 全社員が活躍、成長できる人財育成と職場づくり

## 経営目標

(単体)

目標項目	2021年度実績	2023年度目標
コア業務純益（投信解約損益を除く）	26億円	23億円
当期純利益	15億円	16億円
自己資本比率	8.8%	8%以上
OHR（コア業務粗利益ベース）	80.8%	82%台
ROE（当期純利益ベース）	2.9%	3%以上

## 中期経営計画の位置づけ

トマト未来創生プラン  
(2015年度～2017年度)

第2次 未来創生プラン  
(2018年度～2020年度)

第3次 未来創生プラン  
(2021年度～2023年度)

### 「本業支援」活動

法人のお客さまのライフステージに徹底的に寄り添い、お客さまを深く理解することで、事業の成長や課題解決に全社を挙げて取り組む活動

### 「最適提案」活動

個人のお客さまのライフイベントに徹底的に寄り添い、ニーズにマッチした金融サービスの提供を行い、お客さまの期待に応える全社で取り組む活動

「本業支援」「最適提案」  
活動をスタート

「進化」への挑戦

「事業の本業支援」と  
「財務の本業支援」の  
二刀流により、本業支援活動を深掘り

ビジネスモデルの「深化」

「本業支援」「最適提案」の両輪による、お客さま・  
地域経済への全力のサポートを行います。

「本業支援」「最適提案」活動の  
「真価」の発揮

夢をかなえ、地域の未来を  
創造する銀行へ

# ビジネスモデル「本業支援」活動



法人のお客さまへの

## 本業支援

お客さまの経営課題・ニーズに応じた事業・財務の本業支援を積極的に展開します

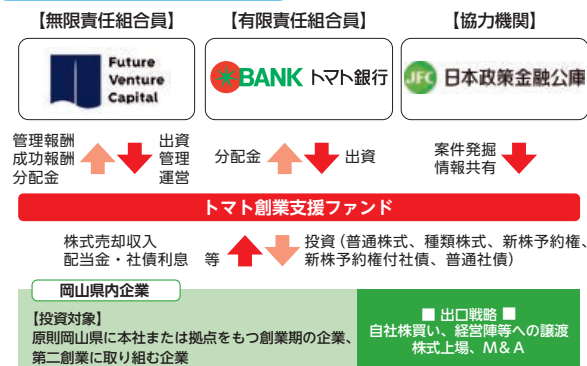


### 創業・新事業

#### ●トマト創業支援ファンド

地域の創業・新事業展開を目指すお取引先の支援を目的に、2017年10月に設立した「トマト創業支援ファンド」は、2022年3月末時点で投資先数11先、累計投資額162百万円となりました。

#### トマト創業支援ファンド



### 成長

#### ●商談会や説明会による販路・事業拡大支援

お取引先の販路拡大や事業展開ニーズにお応えするため、さまざまな商談会や説明会を開催しています。2021年12月には、バイヤーを1社に絞った個別商談会「トマトセレクト商談会」を開催しました。第3回目となる本商談会では、当社お取引先5社が参加しました。



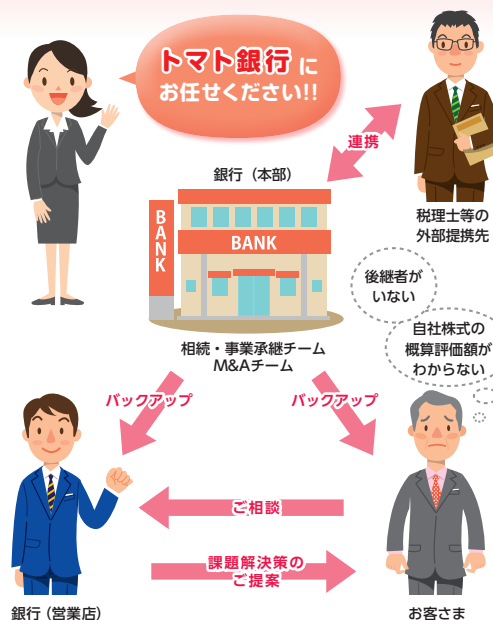
トマトセレクト商談会の様子



### 成熟

#### ●相続・事業承継支援

当社では、専門性の高いスキルを持つ社員を配置した相続・事業承継チームおよびM&Aチームを設置し、外部提携先と連携して、お取引先の課題解決を支援しています。オーナー様へ納得感のある事業承継・資産承継のコンサルティングサービスを提供いたします。



### コロナ禍への対応

相談窓口を設置しており、お客さまからの資金繰りなどのご相談に対して、今後も真摯に対応いたします。また、お客さまの経営改善に向けたご支援にも取り組んでまいります。

#### 新型コロナウイルスに関する相談窓口

設置場所	(1) 全営業店(ももたろう支店は除く) (相談受付時間)	(2) ビジネスサポートプラザ (相談受付時間)	(3) 住宅ローンセンター岡山・倉敷 (相談受付時間)
	窓口(平日) 午前9時から午後3時まで 電話(平日) 午前9時から午後5時まで	窓口・電話(平日) 午前9時から午後5時まで	窓口・電話 午前9時から午後5時まで ※水曜日を除く平日のほか、土曜日・日曜日もご相談を受け付けております

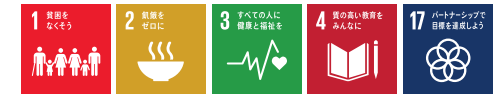


### おかやま共創パートナーシップ

当社、中国銀行、日本政策金融公庫、岡山県信用保証協会が参加する「おかやま共創パートナーシップ」では、それぞれのノウハウや人材資源を活用し、地域経済の活性化につながるさまざまな取り組みを行っています。

- 2022年3月 「第2回おかやま共創アグリセミナー」の開催(オンライン開催)
- 2022年3月 「令和4年度診療報酬改定オンラインセミナー」の開催

# ビジネスモデル「最適提案」活動

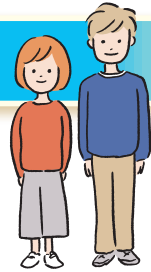


個人のお客さまへの

## 最適提案

お客さまのライフプランに合わせた最適な商品・サービスを提供します

### 独身世代



ためる

- 総合口座
- 財形預金
- スーパー積金

かりる

- マイカーローン
- カードローン
- フリーローン



そなえる

- 積立投資信託
- つみたてNISA
- 個人型確定拠出年金 (iDeCo)
- 個人向け国債



つかう

- 給与振込
- トマト・MOTTOカード
- トマトMastercard®デビット
- トマト銀行アプリ

### ファミリー世代



ためる

- 定期預金
- 財形預金

かりる

- 住宅ローン
- マイカーローン
- 教育ローン
- フリーローン



そなえる

- 投資信託・積立投資信託
- NISA・つみたてNISA・ジュニアNISA
- 個人型確定拠出年金 (iDeCo)
- 保険商品
- 個人向け国債

つかう

- 取引ステージ優遇サービス「トマト・スマイルプログラム」
- 住宅ローンセミナー
- インターネット・バンキングサービス

### シニア世代



ためる

- 退職金運用向け金利優遇サービス「セカンドプラスα」

かりる

- セカンドライフ応援ローン
- リフォームローン

そなえる

- 投資信託
- NISA
- 保険商品
- 教育資金贈与預金
- 財産承継プランニング
- 遺言代行信託・暦年贈与型信託
- 個人向け国債



つかう

- 年金受取
- 年金相談会
- 相続セミナー



## トマト銀行アプリ

いつも手元にトマト銀行

スマホからいつでも好きな時間に  
口座明細照会やローンのお申し込み

#### Point 1 かんたん残高・入出金明細・定期預金明細照会

残高・入出金明細の確認が、いつでも・どこでもスマートフォンからできます！

#### Point 3 各種お申し込み・お手続き

来店不要で各種お申し込み・お手続きができます！  
通帳レス口座への切替、各種WEB完結ローンのお申し込み、住所変更をスマホから！

#### Point 2 トマト・スマート通帳

「トマト・スマート通帳」でトータルなお金の管理ができます！  
他金融機関口座、クレジットカード、電子マネーなどをスマートに一括管理！

#### Point 4 店舗・ATM検索・各種ログイン

トマト銀行アプリのトップ画面から店舗・ATM検索や各種サービスのログインができます。

アプリのダウンロードはこちらから

iPhoneをご利用の方



Androidをご利用の方



# 新型コロナの影響に対応した取り組み



## 経営改善支援の強化

新型コロナウイルス感染症の拡大により、影響を受けておられるお取引先に対して、資金繰り支援はもちろん、「経営改善支援」の取り組みも強化しております。

### 株式会社商工組合中央金庫との「事業再生・経営改善支援に関する業務協力契約」締結

地域産業や雇用を担う中小企業に対して、両機関の連携を一層深め、事業再生や経営改善支援の分野で中小企業の企業価値向上をサポートするため、2021年4月、当社は株式会社商工組合中央金庫と「事業再生・経営改善支援に関する業務協力契約」を締結しました。

#### <業務連携・協力の主な内容>

- お取引先中小企業の経営改善計画または事業再生計画の策定支援
- 中小企業再生支援協会をはじめとする事業再生・経営改善に必要な第三者機関との連携又はその紹介
- DDS・DES等、多様な再生手法にかかる情報交換・協調対応
- 経営改善計画を実行するために必要な資金ニーズに係る協調融資等
- 経営改善計画を実行するために必要な本業支援等に係る情報交換や協調支援など

## 外部支援機関の活用支援

コロナ禍などにより経営環境が変化してお取引先に対して、外部支援機関の活用支援を行っており、事業の再構築に向けた補助金申請支援などの取り組みを行っています。

#### <2021年度取組状況>

- 「事業再構築補助金」申請支援 当社支援先採択件数48先
- 「ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金」申請支援 当社支援先採択件数4先

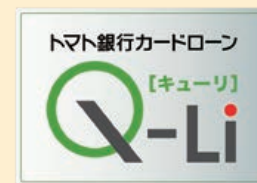
## 非対面サービス提供の拡充

お客様の利便性向上を目指すため、デジタル技術の活用による非対面サービスの拡充に努めております。



### WEB完結型ローン (カードローン・フリーローン・マイカーローン)

ご契約のお手続きがWEBや郵送で完結できるローン商品がございます。お客様の生活スタイルに合わせて便利にご利用いただけます。



### Tomato Big Advance

全国の金融機関が連携し、地域の事業者さまの成長を支援するプラットフォームです。金融機関の枠を越えた全国規模のビジネスマッチングから会社ホームページ作成、従業員向けの福利厚生サービスまで、幅広いサービスをインターネットを通じてご提供します。



### トマトMastercard®デビット

WEBで簡単  
お申し込み可能

ご利用と同時にお客様の銀行口座からお引き落としができる便利なカードで、使いすぎの心配がありません。中学生を除く15歳以上のお客さまからお申し込みできます。また、ご利用金額の0.2%がキャッシュバックされます。



# お客さま・地域経済に貢献するための財務基盤の強化



## 「業務プロセス改革」「5レス化」の推進

お客さまの利便性向上に加えて、当社の生産性向上につなげるため、業務の更なる本部集中化やデジタル活用による「業務プロセス改革」「5レス化（ペーパー・通帳・印鑑・キャッシュ・バック事務のレス化）」を進めています。

## 電子契約サービス（事業性融資、住宅ローン取引）

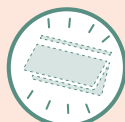
お客さまの契約書記入・押印等事務手続きの負担軽減、契約手続きの迅速化および印紙代等の費用削減を目的として、事業性融資および住宅ローン取引のご契約手続きにおいて電子的な契約締結をおこなう電子契約サービスを導入しました。

### トマト・通帳レス口座

SDGsの観点から環境へ配慮する目的で、紙の通帳を発行せず、パソコンやスマートフォンで明細をご確認いただく普通預金口座「トマト・通帳レス口座」の取り扱いを開始しました。



通帳記帳・繰越が不要！



紛失・盗難の心配なし！



いつでもどこでもアプリで残高照会



ペーパーレスで環境にやさしい！

### タブレット端末による受付機能の追加

全営業店におけるタブレット端末による受付機能については、2021年3月から開始している「口座開設」の受付に加えて、2022年3月からは「キャッシュカード再発行」と「口座解約」の受付を開始し、キャッシュカードの暗証番号での本人確認によりお届印不要で「キャッシュカード再発行」と「口座解約」の受付ができるようになりました。



# 全社員が活躍、成長できる人財育成と職場づくり



## ダイバーシティ推進への取り組み

当社は、年齢、性別などにかかわらず従業員一人ひとりが、それぞれの持つ能力や個性をフルに発揮して思う存分活躍できる環境づくりに取り組んでいます。



### 【女性活躍推進の行動計画】

計画期間：2021年4月1日～2026年3月31日

定量的目標	2022年3月末（実績）	2026年3月末（目標）
係長以上に占める女性の割合	17.8%	20%
女性の融資係、渉外係	33名	50名
男性の育児休業取得率	50.0%	80%以上
所定外労働時間（月平均）	11時間43分	10時間以内

## サステナビリティ方針

トマト銀行グループは、「経営理念」に基づく企業活動を通じて、サステナビリティを巡る課題解決に取り組むことで、地域社会・環境の持続的な発展に貢献していくとともに、トマト銀行グループの中長期的な企業価値の向上と持続可能な成長を目指してまいります。

2021年12月1日制定

## トマト銀行グループ SDGs宣言



トマト銀行グループは、「夢をかなえ、地域の未来を創造する銀行」という経営ビジョンのもと、金融サービスの提供を通じてSDGsの達成に貢献し、地域の社会・環境課題の解決と持続的な成長に取り組んでまいります。

2020年4月30日

### 重点テーマ

#### 地球環境の保全



環境に配慮した企業活動とお客さまの環境保全の取り組みを応援することにより、持続可能な地球環境の保全に貢献します。

#### 地域経済の活性化



お客さまの多様なニーズに応じた本業支援活動を通じて、地域経済の活性化に取り組めます。

#### 豊かな暮らしの実現



お客さま本位の最適な金融サービスの提供と地域社会の課題解決に積極的に取り組み、豊かな地域社会の実現を目指します。

#### ダイバーシティの推進



すべての社員が能力や個性を最大限発揮し、働きがいを感じる職場環境づくりに取り組みます。

## ESG活動

ESG  
ってなに？

ESGとは、環境 (Environment)、社会 (Social)、ガバナンス (Governance) の頭文字を取ったものです。近年、企業の持続的な成長のためには、ESGが示す3つの観点が必要だという考え方が世界的に広がっています。

E  
Environment  
～環境～



### 「トマト銀行環境方針」の策定

2009年に「トマト銀行環境方針」を策定し、全役職員参加による環境保全活動への取り組みを、積極的かつ継続的に行っています。



倉敷営業部 太陽光発電設備

### オフィスにおける環境配慮活動

オフィスにおける省エネルギー・省資源およびリサイクル活動を推進し、環境への負荷低減に取り組んでいます。

- ▶ 環境に配慮した店舗づくり (太陽光発電設備、LED照明等)
- ▶ 電力使用量の削減、リサイクルの推進
- ▶ クールビズ、ウォームビズの実施

### 地域における環境配慮活動

- 一級河川「旭川」一斉清掃へのボランティア参加

岡山県の一級河川「旭川」の一斉清掃に、2002年より毎年当社役員がボランティアスタッフとして参加しています。



旭川一斉清掃

### 業務を通じた環境への取り組み

- トマトECO (エコ) 定期預金

森林整備や緑化推進など、さまざまな環境保全活動にお役立ていただくため、お預入総額の0.1% (上限30万円) を「緑の募金」(公益社団法人岡山県緑化推進協会)へ寄付するペーパーレス預金「トマトECO (エコ) 定期預金」を、2009年より毎年取り扱っています。



トマトECO (エコ) 定期預金 贈呈式





## 地方創生への取り組み

### ●トマトSDGs 私募債

お客さまよりいただく私募債発行手数料の一部を活用して、地域の学校や自治体等へ寄付や物品を寄贈するトマトSDGs 私募債を取り扱っています。



寄付型私募債 贈呈式

- ▶ 寄付型（教育応援、地元スポーツチーム応援、復興支援、地方創生）
- ▶ 内容型（環境対策、BCP対応）

## 地域の安心・安全への取り組み

### ●交通安全用品贈呈

当社は、子どもたちが交通事故に遭わずに毎日安全に通学してほしいとの願いを込めて、毎年、岡山県および県内の市町へ横断旗、夜光タスキを贈呈しています。これまで横断旗約40万1千本、夜光タスキ約2万7千本などを贈呈し、交通事故防止にお役立ていただいています。(2022年4月現在)



交通安全用品 贈呈式

## ユニバーサルデザインの推進

### ●ユニバーサルデザイン研修・認知症サポーター養成講座



ユニバーサルデザイン研修

当社では、年齢や障がいの有無に関わらず、すべてのお客さまに安心・安全にご利用いただける銀行を目指して、ユニバーサルデザインの取り組みを推進しています。

高齢者や認知症、障がい者等の方への理解を深め、対応力の向上を図るため、新入社員研修に「ユニバーサルデザイン研修」、「認知症サポーター養成講座」を取り入れ、継続的に実施しています。

## G Governance ～ガバナンス～



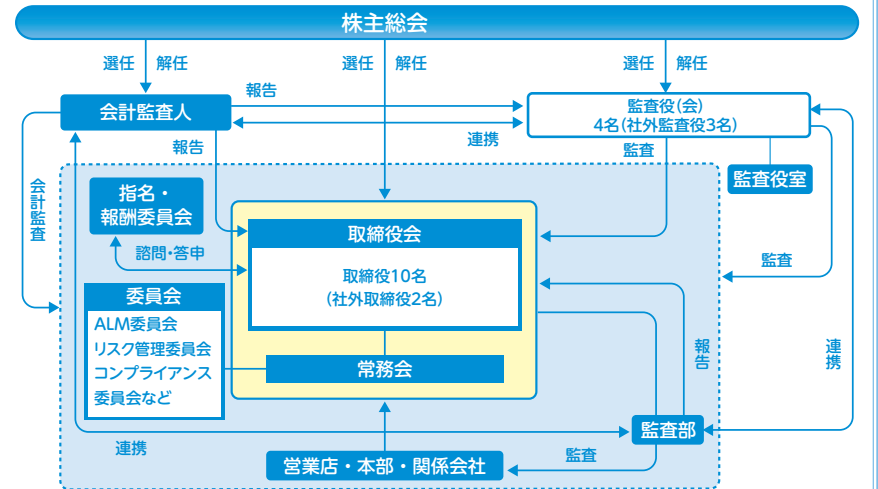
## コーポレート・ガバナンスの充実

当社は、公正で透明性のある意思決定を実現するため、適切なコーポレート・ガバナンス体制を構築しています。また、豊富な経験と高い専門知識を有する社外取締役2名（うち女性1名）、社外監査役3名を選任し、監査・監督機能の実効性を確保しています。また、社外役員5名を独立役員として東京証券取引所へ届け出ています。

## 指名・報酬委員会の設置

取締役等の指名・報酬等に関する取締役会の機能の独立性・客観性・説明責任を強化し、コーポレート・ガバナンスの充実を図るため、独立社外取締役を委員長とする取締役会の任意の諮問機関「指名・報酬委員会」を設置しています。

〈コーポレート・ガバナンス体制の概要〉

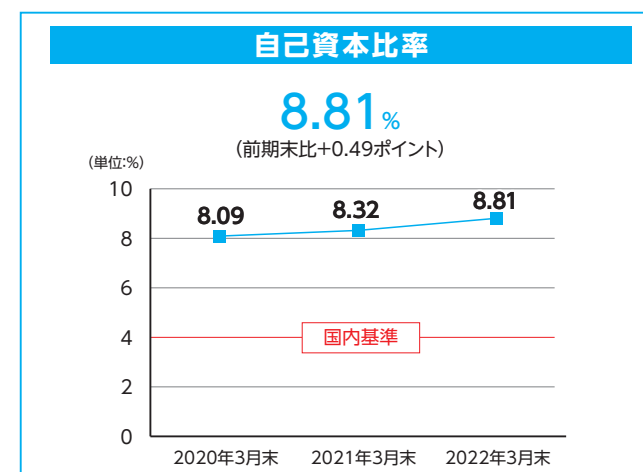
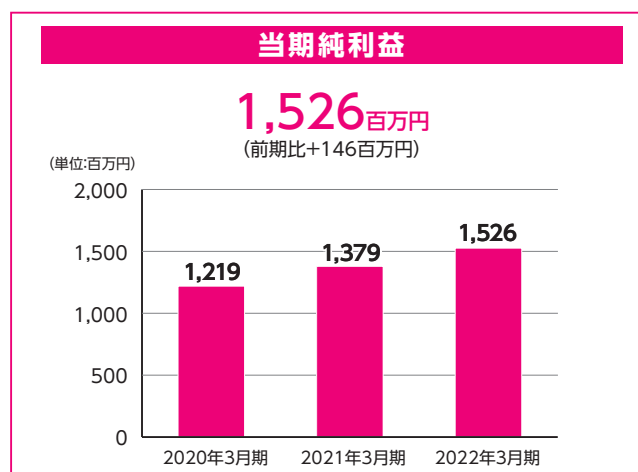
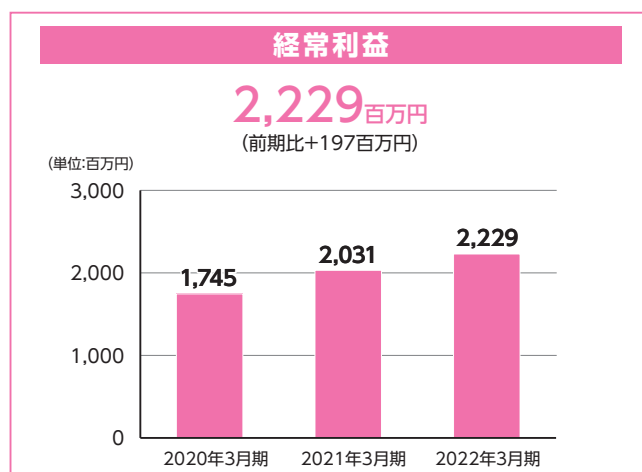
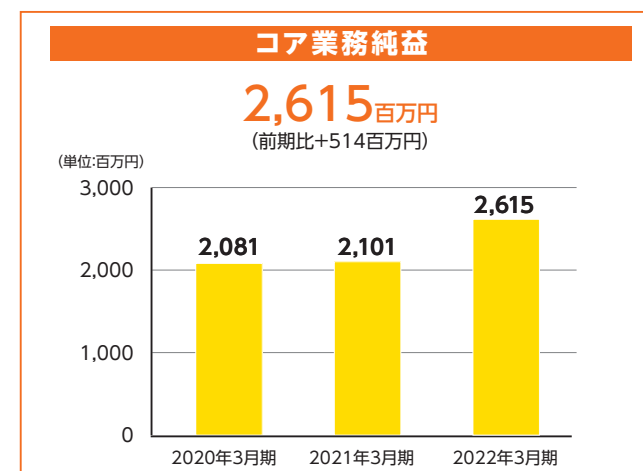
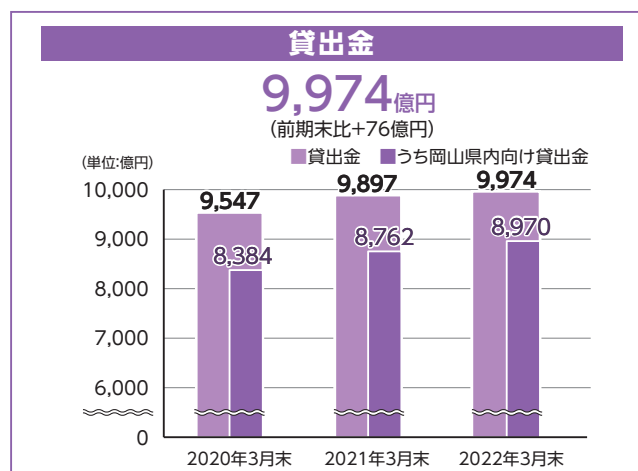
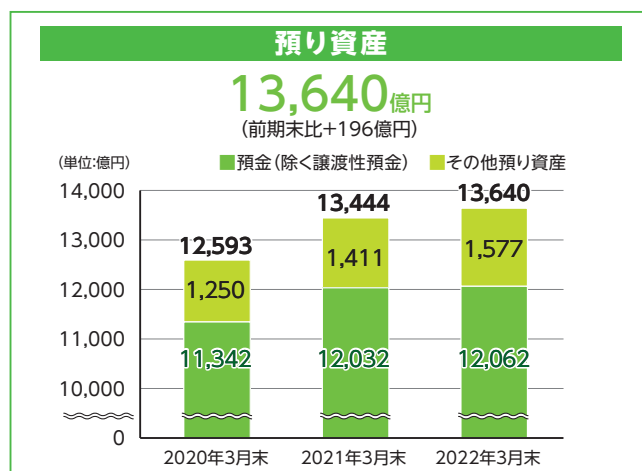


(2022年6月28日現在)

## 2021年度 業績ハイライト (単体)

- ・ 預り資産は、個人流動性預金の増加などにより、前期末比196億円増加して1兆3,640億円となりました。
- ・ 貸出金は、コロナ禍の影響を受けたお客さまからの相談に対して迅速な対応を行い中小企業向け貸出が増加したことなどから、前期末比76億円増加して9,974億円となりました。岡山県内向け貸出金についても、前期末比207億円増加して8,970億円となりました。

- ・ コア業務純益は、資金利益は減少したものの、預り資産販売増加などに伴う役務取引等利益の増加や営業経費の削減などにより、前期比514百万円増益の2,615百万円となりました。
- ・ 経常利益は、与信関連費用が増加したものの、コア業務純益の増加により、前期比197百万円増益の2,229百万円となり、当期純利益は前期比146百万円増益の1,526百万円となりました。
- ・ 自己資本比率は、前期末比0.49ポイント上昇し、8.81%となりました。



## 当社の概要 (2022年3月31日現在)

本店所在地	岡山市北区番町2丁目3番4号
創立年月日	1931(昭和6)年11月9日
資本金	178億1,000万円
預金	1兆2,062億円
貸出金	9,974億円
店舗数	61カ店(岡山県53カ店、兵庫県4カ店、 広島県・大阪府・東京都各1カ店、 インターネット支店1カ店)
社員数(嘱託・パート社員除く)	760名

## 役員 (2022年6月28日現在)

取締役社長 (代表取締役)	高木晶悟	取締役	延永邦彦	取締役※1※3	上岡美保子
専務取締役 (代表取締役)	中山雅司	取締役	井上正樹	常勤監査役	古武卓弥
常務取締役	坂手計之	取締役	中浩二	監査役※2※3	吉岡一巳
常務取締役	富田洋之	取締役	田部真康	監査役※2※3	三宅のぼる
		取締役※1※3	小川洋	監査役※2※3	奥田哲也

※1は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。※2は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。※3は、東京証券取引所へ届出を行っている独立役員であります。

## トマト銀行グループ (2022年3月31日現在)

トマトビジネス株式会社	トマトリース株式会社	トマトカード株式会社
銀行業務の後方事務	リース業務	クレジットカード業務
当社出資比率 100%	当社出資比率 100%	当社出資比率 100%

## 株式の状況・株式のご案内 (2022年3月31日現在)

### 株式の状況

- 発行済株式総数 … 12,679,030株 (普通株式11,679,030株、  
第2回A種優先株式1,000,000株)
- 株主総数 … 8,150名 (普通株式8,128名、第2回A種優先株式22名)

### 株式のご案内

- 決算日 毎年3月31日
- 定時株主総会 毎年6月に開催します。
- 基準日 定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日  
中間配当金 毎年9月30日  
その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。
- 公告方法 電子公告とします。  
インターネットホームページ  
<http://www.tomatobank.co.jp/>  
ただし、電子公告を行うことができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞および岡山市において発行する山陽新聞に掲載して公告します。

- 株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社

- 株主名簿管理人 大阪市中央区北浜四丁目5番33号  
事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物送付先 〒168-0063  
東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

電話照会先 ☎0120-782-031

(インターネットホームページURL)  
<https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】  
証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、左記の電話照会先にご連絡ください。

【特別口座について】  
株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である左記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しました。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、左記の電話照会先をお願いします。

<単元未満株式の買取または買増請求について>  
単元未満(100株未満)の株式につきましては、買取または買増を請求いただくことができます。その手続きを希望される場合には、単元未満株式が証券会社等の口座に記録されている株主様はお取引の証券会社等へ、特別口座に記録されている株主様は特別口座の口座管理機関(三井住友信託銀行株式会社 ☎0120-782-031)へ、それぞれお申し出ください。

# 岡山県 赤磐市・和気町

赤磐市は、岡山県の中南部に位置し、豊かな自然や文化遺産に恵まれている地域です。和気町は、岡山県の南東部に位置し、山・川・田畑など自然あふれる温暖な気候の地域です。



赤磐市  
特産品



白桃は、赤磐市が発祥の地であり、口に広がる優しい甘さ、あふれんばかりのたっぶりな果汁、新鮮な香りが自慢です。

白桃

これ里ワイン



赤磐市北部、標高300~400mにある星里（これさと）地域のぶどうの生産者が中心となり、手間暇かけて育てたぶどうを100%使用している由緒正しき日本ワインです。

赤磐市には  
こんな場所も  
あります!

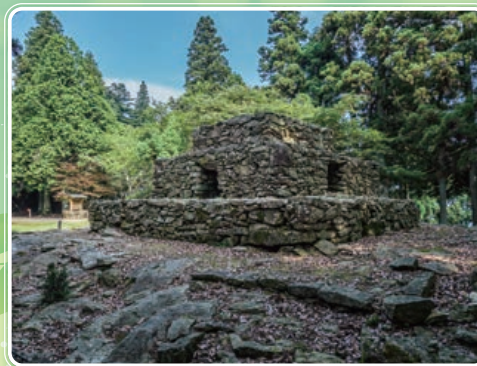
ツチノコ  
発見現場



## ★ 両宮山古墳 (国指定史跡) ★

岡山県第3位の大きさの5世紀後半の前方後円墳です。長さ206mの墳丘を囲う周濠には現在も水が滲えられています。本来は二重の周濠があったことがわかっており、濠を含めた全長は349mです。吉備の有力豪族の墓にふさわしい巨大な古墳です。

## 赤磐市



## ★ 熊山遺跡 (国指定史跡) ★

岡山県南部の最高峰「熊山」一帯の山塊には、33カ所に及ぶ石積遺構が所在します。その中でも最大の石積遺構1カ所を「熊山遺跡」と呼んでいます。ピラミッドを思わせる特殊な三段方形の石積遺構で、1956（昭和31）年9月27日に国史跡に指定されました。

出典：赤磐市

伝承によると、素戔嗚尊（すさのおのみこと）が出雲にて八岐大蛇（やまたのおろち）を退治したとされています。この時に用いた天羽々斬剣（あめのはばきりのつるぎ）についた血を洗った滝が「血洗の滝」と名付けられたとされています。その天羽々斬剣は「石上布都魂神社」に祀られ、後に奈良県にある石上神宮に移されています。なお、三種の神器のひとつである天叢雲剣（あめのむらくものつるぎ）（別名 草薙剣）は、天羽々斬剣で八岐大蛇を退治した時に体内（尾）から見つかった神剣です。

## ★ いそのかみふつみたまじんじゃ 石上布都魂神社 ★



## ★ ちあらいのたき 血洗の滝 ★



## ★ 吉井城山公園 ★

赤磐市周匝の吉井川のほとりにある城址公園です。天文年間に築城された茶臼山城址に城型展望台が作られており、周匝平野の町並みや中国山地を眺望することができます。また、戦国時代の城郭での発見はめずらしいといわれる大型竪穴遺構が復元されています。

## 和気町

## ★ 藤公園 ★



全国各地から100種類ほどの藤が集められて、種類の多さでは全国でもトップクラスです。花の房を1メートルも垂らした藤や、総延長が500メートルもある巨大な藤棚など見ごたえがある公園です。

## ★ 和気神社 ★



和気清麻呂公生誕地に鎮座する神社です。和気清麻呂は、備前国藤野郡（現和気町）に生まれ、奈良時代の中頃から平安時代の初頭にかけて活躍した貴族で、造宮大夫として平安遷都につくした人物です。僧侶「道鏡」

が天皇位を得ようとして阻止した「道鏡事件」で、清麻呂は大隈国に流され、その途中で歩けなくなっていたところ、猪が護衛を行い、霊泉に案内すると、足が回復したといわれています。それ以来、猪は清麻呂の守護とされ、狛犬がわりに猪が置かれています。

写真提供：岡山県観光連盟、赤磐市